

夏休みは田舎で
綾乃さんに
甘えたい。

ひぐま屋

フルカラー
32ページ



いらっしやい
ナオくん

一人で来れたの？
えらいね

今年の夏休み
僕は田舎で綾乃さんと
暮らすことになった

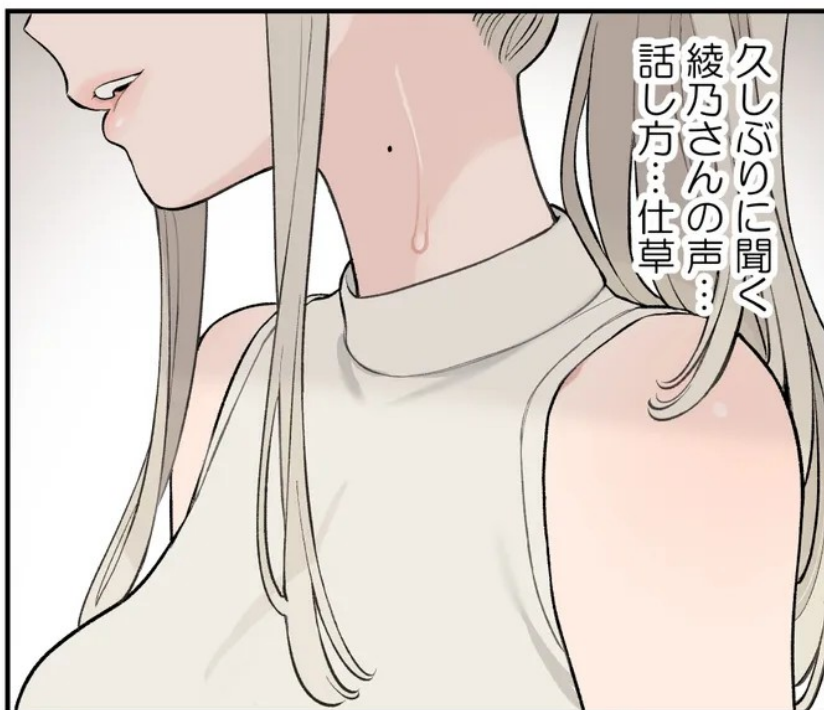
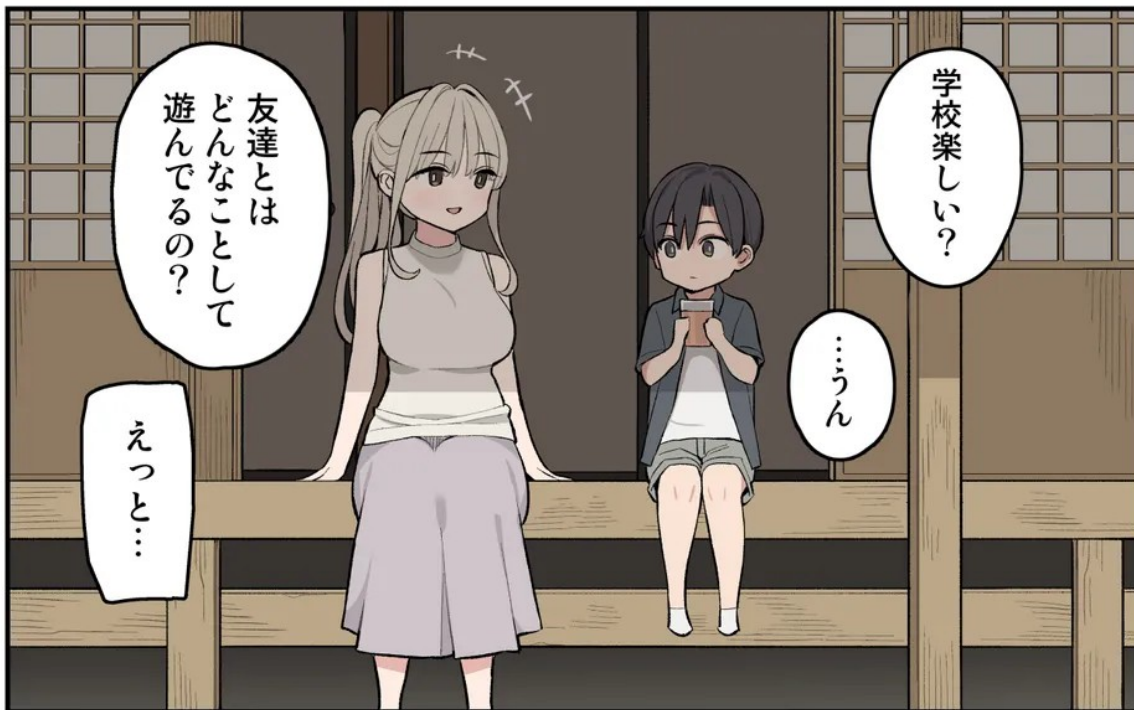
綾乃さんは
お母さんの妹で
叔母にあたる人だ

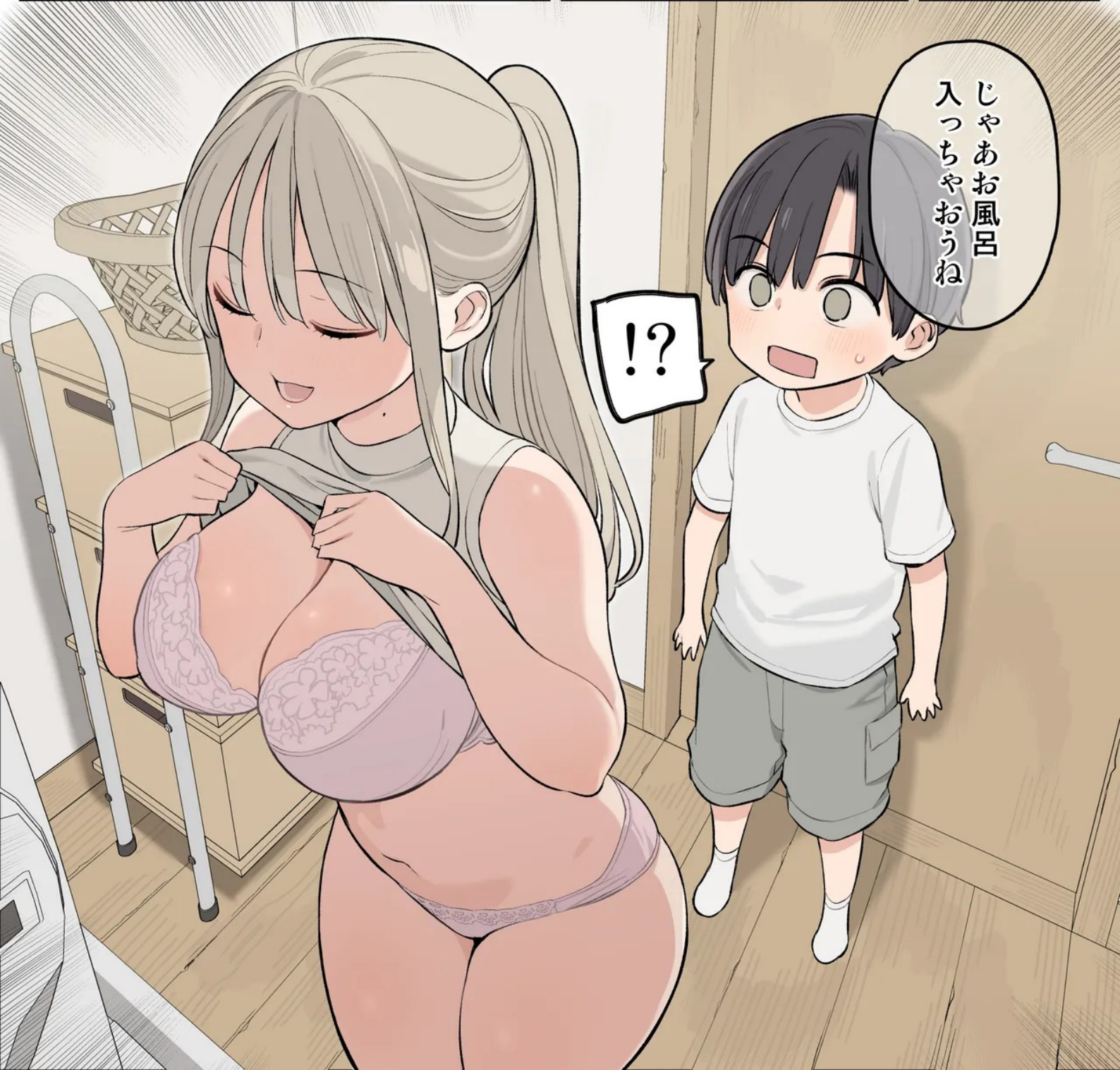
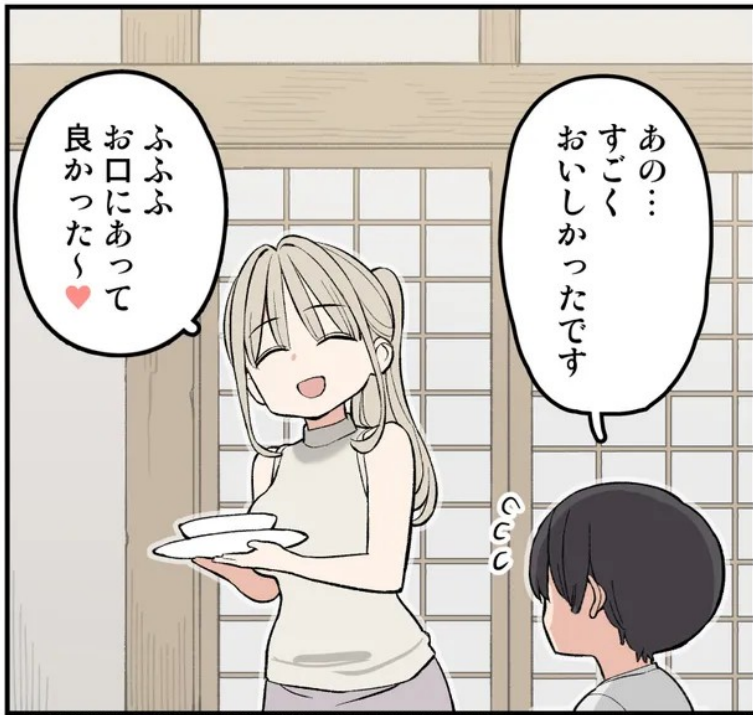
……

そして
僕の
初恋の人だ

ゆっくりして
いってね







懐かしいなあ
昔も一緒に
入ったよね

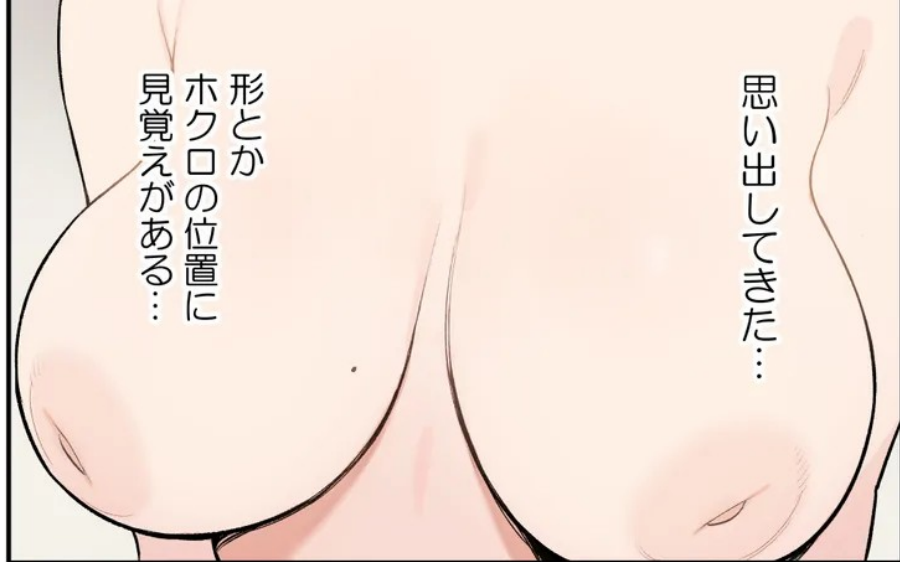
え…

そうだっけ

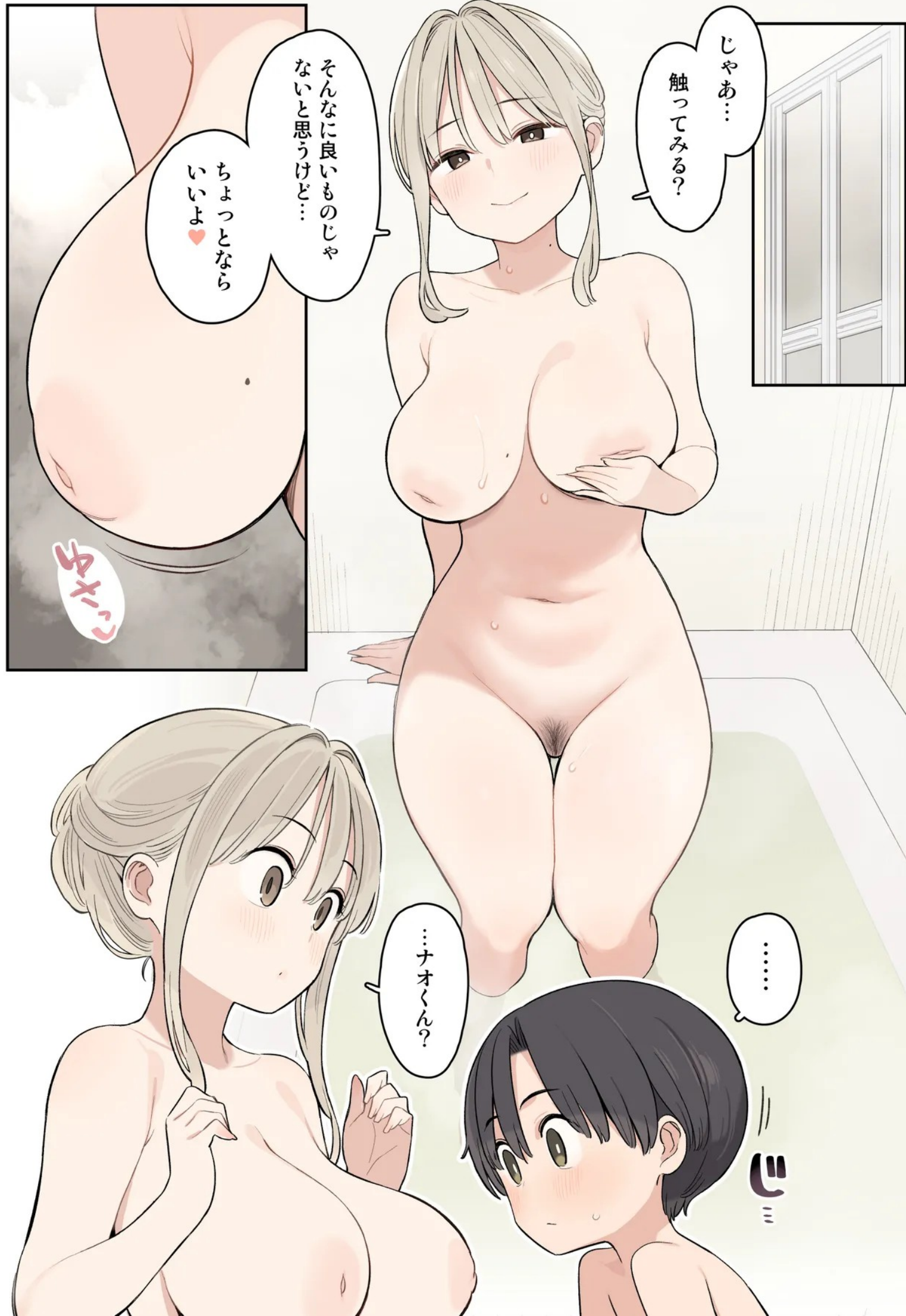
えっ…?
お風呂…
一緒に入るの!?

あら
忘れちゃった?
まだ小さかったもんね









じゃあ...
触ってみる?

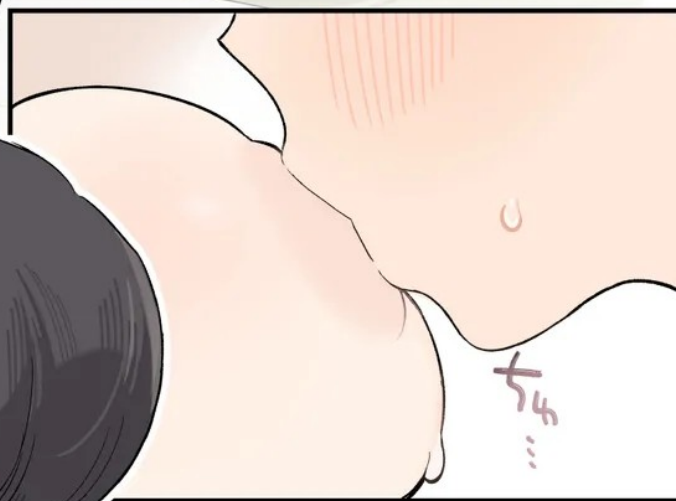
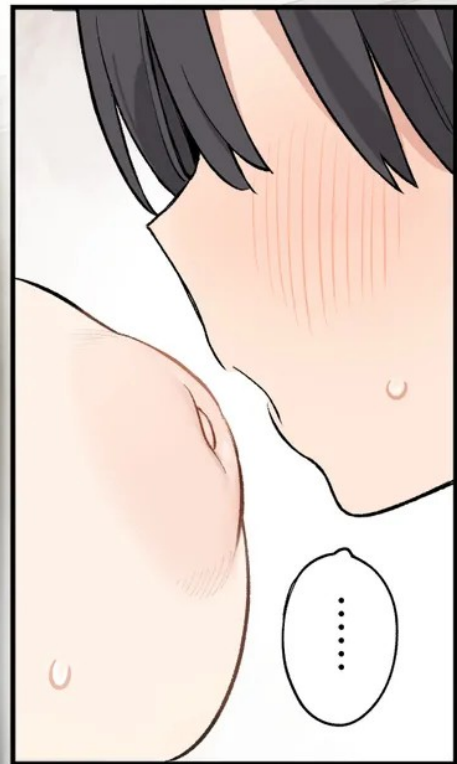
そんなに良いものじゃ
ないと思うけど...

ちよつとなら
いいよ♡

...ナオくん?

...

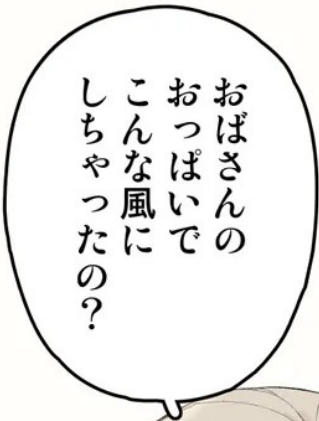
し



もう……
いきなり
こんな事して

いけない子ね

ちゅー……
ちゅー……





甘えん坊さん
かと思ったら
エツチ
なんだから♡



だ
射精しちゃおうね...



綾乃さんが
僕のちんちんを
触ってる...

あれ...?
なんだか
変な感じ...





なんか...
頭が真っ白になって
ちんちんが
気持ちよかった...







それじゃ
始めるけど

せっかくだから
女の人の体…
教えてあげるね

はぐミ



そう…♡



あつ

イヤだったら言ってね？
大事に取って
おいてもいいんだから

ううんっ
イヤじゃないよ

綾乃さんに
教えてほしい！



女の人…の…？

ええ♡

そしたらもっと
気持ちよくなれるのよ

わ…あつ

分かる？

ナオくんが^{なか}膣内に入っているの

ヌ
ゴ

□□□

うん…

あたたか…

あ

あ

う

あらあら

出せたい

ん
ん

ん

ん



ごめんなさい...っ
なんか急に

ご...

はっ
はっ

は...

ア



オチンチン
びっくり
しちゃった？

もっとゆっくり
すればよかったわね

はっ
はっ

はっ
はっ



いいのよ
初めて
なんだから...

落ち着くまで
このままで
いようね

もっ
もっ
もっ

はっ



またおっぱい
吸いたくなっちゃった？



綾乃さん...
僕...あ...



ちよつと
待ってね...
ん...

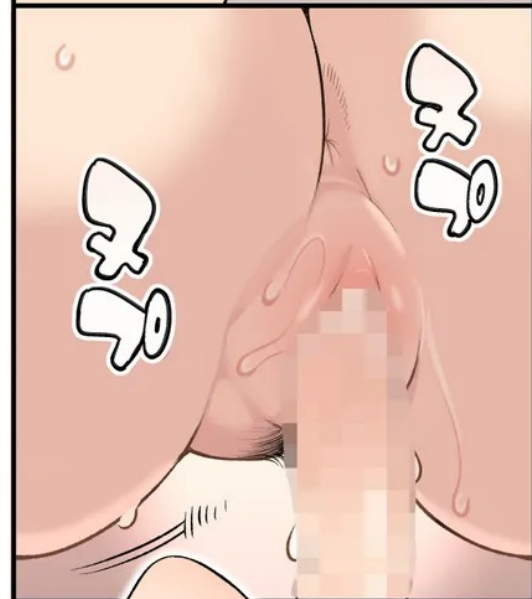






こんな
赤ちゃんみたいに
吸いついて...
おっぱいが恋しくて
仕方ないのね

もう...
そんなに吸っても
お乳は出ないわよ?





綾乃さん…っ

好き…



大好き…

！



ん…♡

あ

あ

ハァハァ

ハァハァ



もう…
ナオくんたら

かわいい子…♡
射精しながら
こんなこと言うなんて

おばさん相手に
なに言ってるの♡

ギョ

ハァハァ

ハァハァ

翌朝

え？

起きてから
ずっとこうなの？

う…うん

チンチンが
かたいまま
戻らなくて…

あ

たぽっ

たぽっ

は

は

たぽっ

たぽっ

たぽっ

えっと…
これは朝勃ちって
いうんだけど

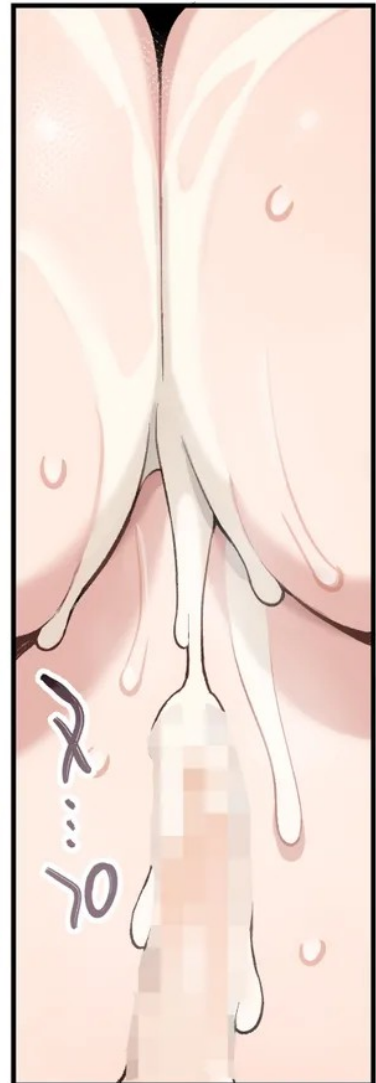
健康な男の子なら
だれにでも
起こることなのよ

メリー

メリー

あ

あ



綾乃さん
いいの…？

いいのよ
若いんだし一回じゃ
おさまらないでしょ？

うんうんうん

う…うん

あ…

あ…

僕
これ好き…

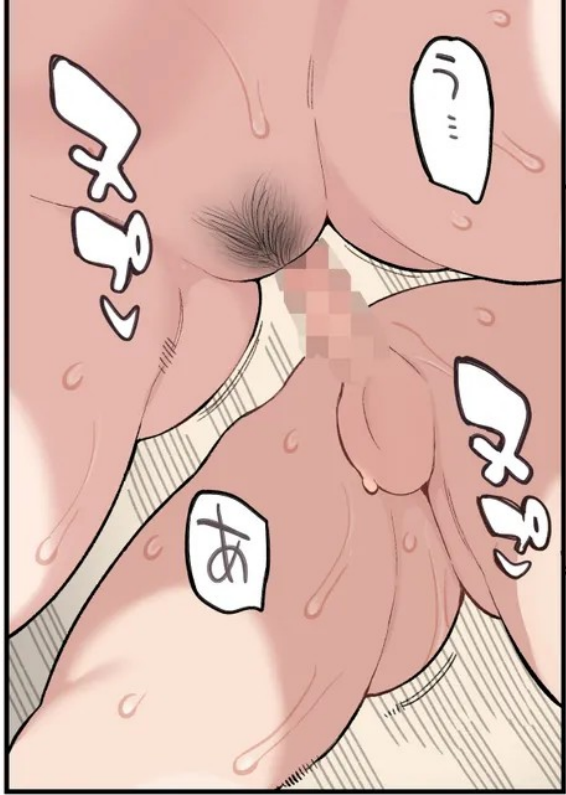
うん

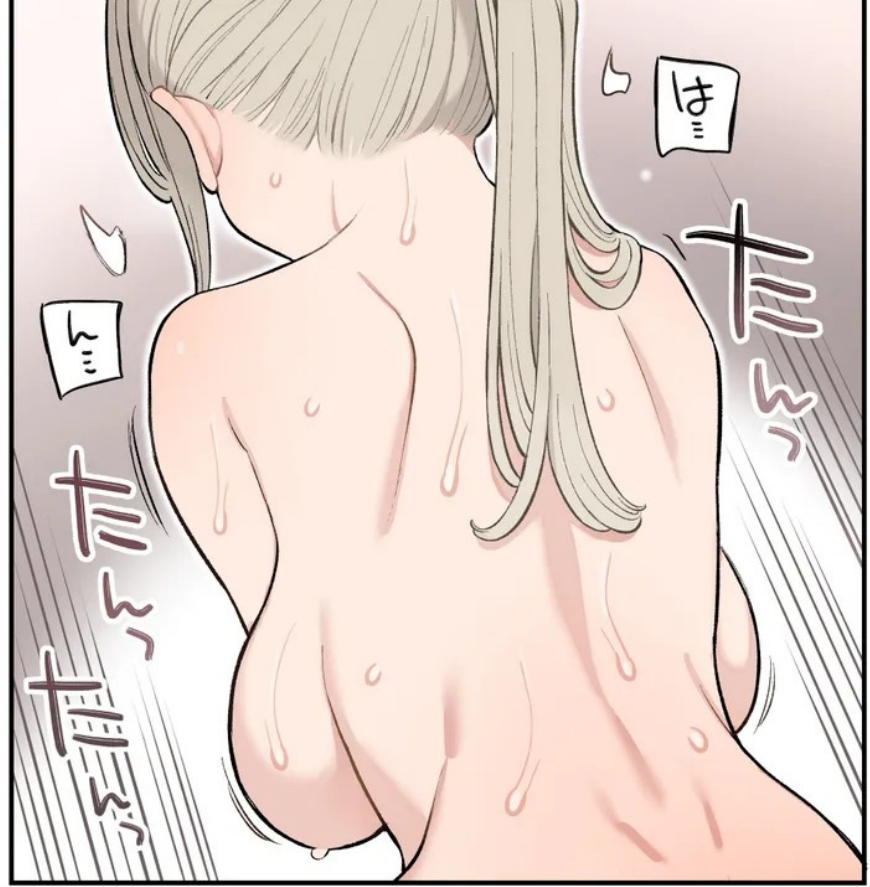
うん

あらあら♡

じゃあ
自分で
動いてみる？

お
ちゅわん







それだけ
興奮したって事かしら

すごい量
出てる...

ハァ...

ちよっと自信
持っちゃうかも...♡



も...
もう一回

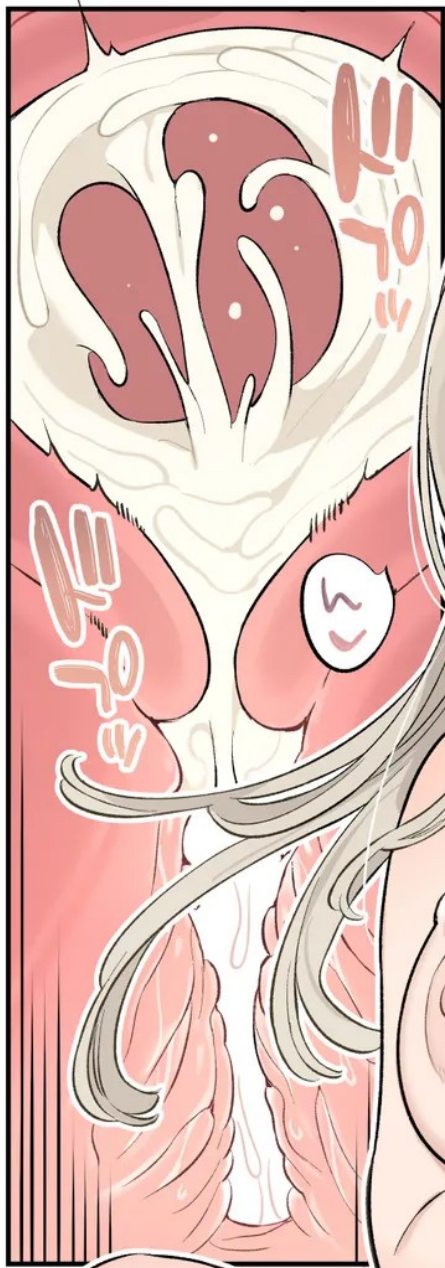
え?

あらあら

くくくく
くくくく



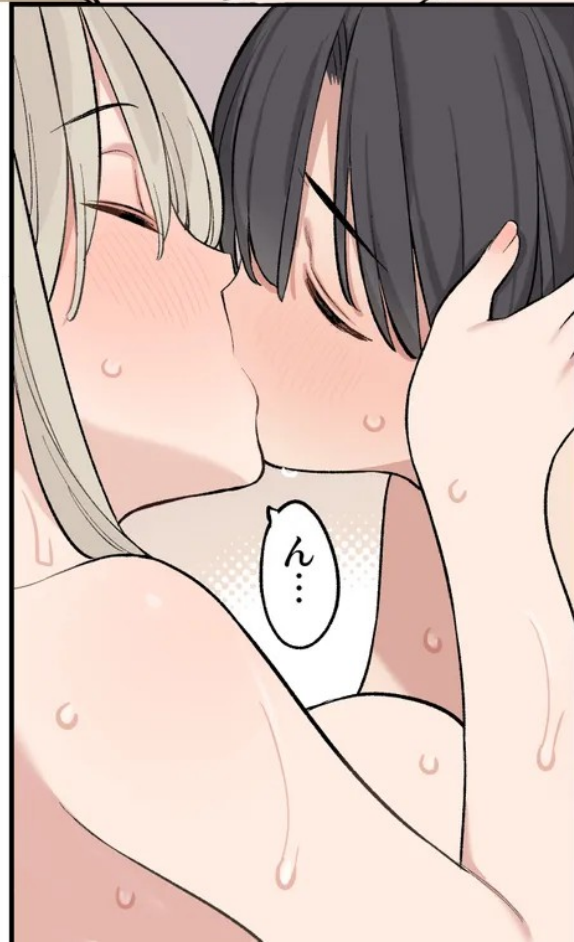
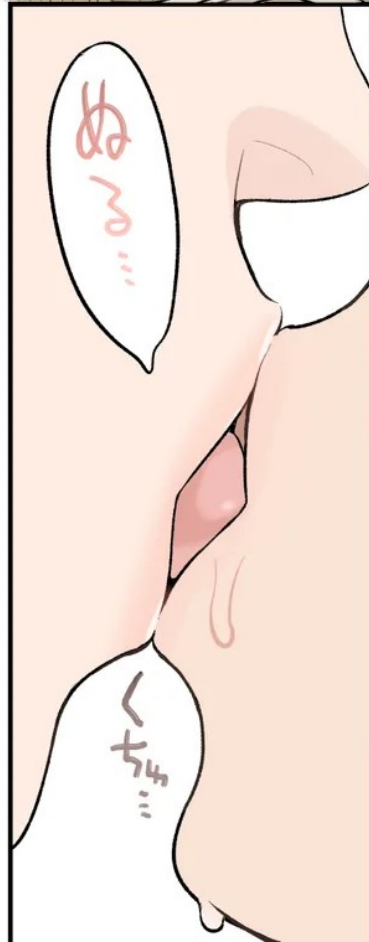




あゝ

こんなに強く
求められたら
私...







お風呂で汗流して
朝ごはんにしようね

オチンチン
楽になった？



はぁ...



う...うん

夏休みが
ずっと続けばいいの
と思った

おしまい



またエッチなこと
したくなったら
遠慮せず言うのよ？

ここにいる間
いつでも相手に
なるから...

人物設定



綾乃さん(30歳)

甥っ子に甘い叔母さん。

2～3年ぶりにナオくんに会えてうれしい。

若いころから田舎暮らしに憧れがあり

数年前に実現させた。

陥没乳首と重力に負けがちな
おっぱいの持ち主。
本人は少し気にしているが
ナオくんには激しく魅力的に
見えている。

(作画資料として購入した
デカブラのサイズが
103cmのJカップだったので
設定もそれに準拠しました)



ナオくん(直太朗)

夏休みの期間中、親が仕事で海外に行くことになり
綾乃さんに預けられる事に。

親の心配をよそに本人は綾乃さんとの再会を喜んでいる。

叔母とは結婚できないことをまだ知らない。

あとがき

夏、田舎、年上のお姉さんと、(年齢的におばさんになるのかもですが)
というベタだけど良いよね～。という題材で描かせてもらいました。
もう少し夏感と田舎感が出せればよかったなという反省があるので
次に同じようなシチュエーションを描くときに活かしたいと思います。

ページ数はこれが個人的な限界なのですが、もっと余裕があれば
川辺で水着になって…でも久しぶり過ぎてサイズが合わなくなって
恥ずかしい…みたいなシチュも描きたかったですね。